

会議録

- 1 **会議の名称** 子ども・子育て会議 平成29年度第1回会議
- 2 **会議日時** 平成29年7月3日（月）午後2時から午後4まで
- 3 **開催場所** 教育・子どもセンター2階会議室
- 4 **議題** 案件1 熊取町子ども・子育て支援計画にかかる平成28年度実績及び平成29年度施策方針について
案件2 次期熊取町子ども・子育て支援計画策定スケジュール等について
- 5 **公開・非公開の別** 公開
- 6 **傍聴者数** 0人
- 7 **審議等の概要**

案件1 熊取町子ども・子育て支援計画にかかる平成28年度実績及び平成29年度施策方針について

・事務局説明

熊取町子ども・子育て支援計画にかかる平成28年度実績及び平成29年度施策方針について、資料1、資料2、資料3をもとに説明を行った。

平成28年度実績の重点的項目報告中、「豊かな子どもの育ちネットワーク」の活動として取り組んだ大阪千代田短期大学の学生による、女児虐待死亡事件（愛知県で2000年に発生）を題材にした演劇公演について、当時、アドバイザーであった原副会長から、同活動の経緯、学生の受け止め方、効果等の説明があった。

平成29年度施策方針の重点的項目として、住民提案協働事業くまどり「こどもレストラン」の実行委員長である辻氏より実施状況等の説明を受けた。

・質疑応答

資料1の表記の仕方について、以下の意見があった。

熊取町子ども・子育て支援計画の中で、「協働」で実施している事業の実施主体については、実績欄に記載するだけでなく、担当課欄もしくは欄外にも協働事業者を記載すべきではないか。

また、民間保育園については、各々に記載しているが、町立保育所についても、保育課とまとめて記載するのではなく、各保育所ごとに実績等を記載すべきではないか。

また、複数の課で実施している事業について、課ごとで違う記載になっている。

以上のような表記の仕方が、協働で事業を実施しているにもかかわらず、協働し

ていることが住民に認知されてこないことの原因ではないか。

上記意見に対しては、今後、委員から指摘もあった他会議の、より適切な資料を参考に表記の仕方を検討していきたいと回答した。

案件2 次期熊取町子ども・子育て支援計画策定スケジュール等について

・事務局説明

次期熊取町子ども・子育て支援計画策定については、平成30年度から平成31年度にかけて策定作業を実施、平成32年度施行予定と説明を行った。また、(仮称)子ども基本条例については、次期熊取町子ども・子育て支援計画と整合を図り、平成32年度を目途に施行予定との説明を資料4をもとに行った。

また、平成29年9月末の委嘱任用期限に伴う更新について説明を行った。

・山本会長より、(仮称)子ども基本条例について、以下の意見があった。

案件1の中で地域の協働についての意見があったが、熊取町の子育て支援は、住民の積極的な参加により、いろいろな事業を作り上げてきたという実績があり、こどもレストランは、それがさらに展開したものであると思う。

子ども基本条例のような条例は、体裁を整えて単に策定するだけでは、住民の共有の財産にはならないので、協働を担っている当事者である住民が参加して時間を十分にとり、議論を積み重ねて策定してもらえればと思う。

8 審議会の情報

名称	子ども・子育て会議
根拠法令等	子ども・子育て支援法
設置期間	平成25年10月1日～
所掌事項	子ども・子育て支援事業計画の策定及び実施状況等に関する事。その他子ども・子育て支援事業の推進に関する事。
委員数	23人

9 担当課

子育て支援課